

2018年4月16日
株式会社三菱UFJ銀行

株式会社テージケーホールディングスで「エネルギー使用合理化支援ローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員：三毛 兼承^{みけ かねつぐ}）は、株式会社テージケーホールディングス（代表取締役社長：清宮 仁^{きよみや ひとし}）と、省エネルギー設備導入に必要な資金について利息を一部補給することで、お客さまの設備導入をサポートする「エネルギー使用合理化支援ローン（以下「本商品」）」を成約いたしました。

本商品は、経済産業省の「省エネルギー設備投資に係る利子補給金制度」（以下「本制度」）を活用した商品で、省エネ設備導入に伴う借入利率のうち、1%を上限とする利子補給を最長10年にわたり受領が可能となります。

【当社の主な省エネ取組】

- ・ 工場新設に伴い、本制度認定のエネルギー効率が高い製造設備を導入
- ・ 増産が可能となる一方で、消費エネルギーは従来比削減が可能
- ・ IoTを活用した最新鋭の工場でもあり、製造効率改善による省エネ効果も高い

三菱UFJ銀行は、引き続き、本業を通じたお客さまの環境対策を支援してまいります。

<新工場>



以上